保護者の皆様

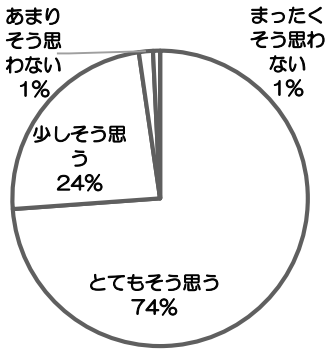
令和元年度　宇智小学校　児童アンケートの結果について

五條市立宇智小学校

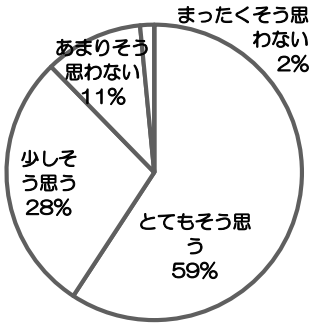
平素は本校教育の推進に大きなご支援・ご協力をいただいておりますことに感謝申し上げます。
さて、本年度実施しました児童アンケートの結果と分析をまとめました。子どもたち自身のふりかえりを通して、この１年間の学校の取組の成果・課題をとらえていただければと思います。
なお、学校関係者評価も加えた学校評価総括表を宇智小学校ホームページに掲載いたしますので、併せてご覧下さい。　http://www.gojo-nar.ed.jp/uchisho/

学習面・読書活動に関して

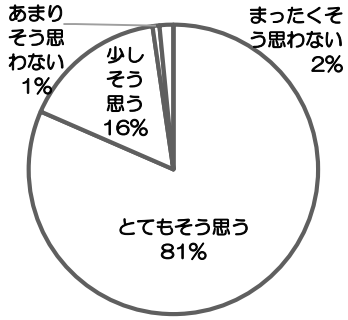
◎算数の授業の内容がよく分かる



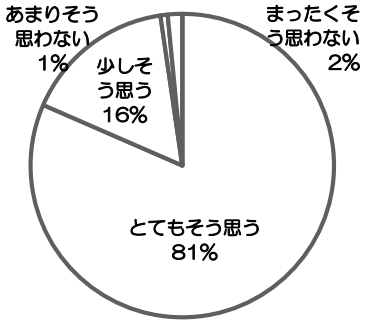
◎国語の勉強は楽しい



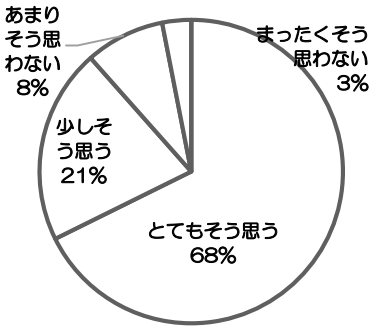
◎グループ学習で友達と一緒に勉強することが楽しい



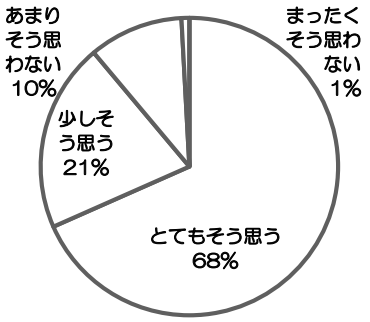
◎難しいことが分かったり、できるようになったりして、勉強が楽しいと感じる。



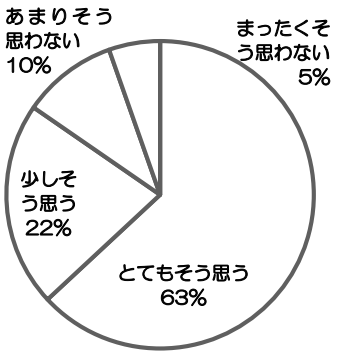
◎自分の課題を見つけたり、問題を考えたりして、家学（自主学習）に取り組むことができた。



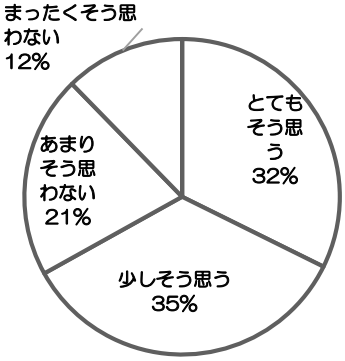
◎めあてを持って計画的に学習に取り組むことができた。



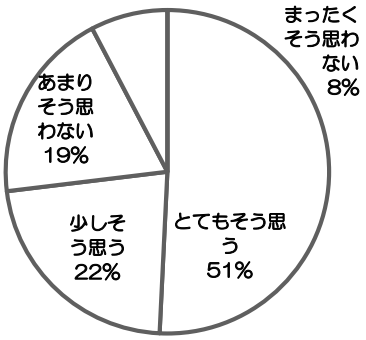
◎読書をすることが楽しい



◎新聞を毎日読んでいる

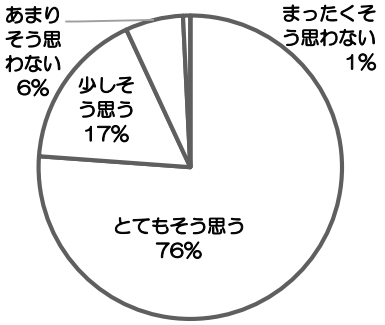


◎１日２０分以上読書をしている

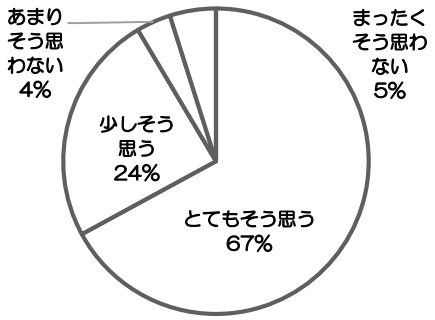


生活面・心身の健康に関して

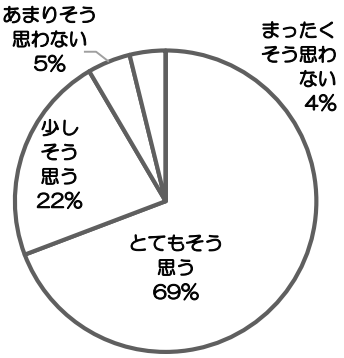
◎自分から進んで地域の方やお客さんに挨拶をしている



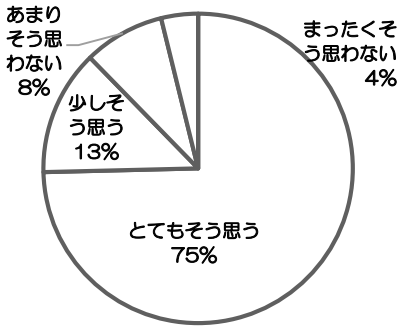
◎ふるさと学習をして宇智校区や五條市のことがよく分かり自慢したいと思う。



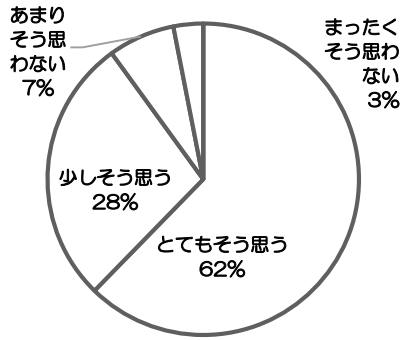
◎困ったとき誰かに相談している



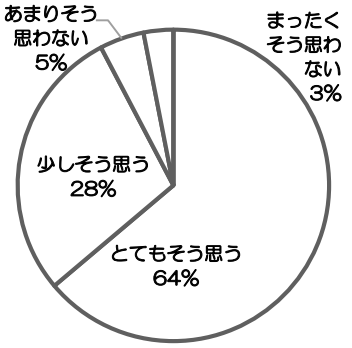
◎進んで体を動かして運動をしたり、遊んだりしている



◎自分には良いところがあると思う



◎難しいことでも根気強くやり遂げようとする



考察

主体的に学ぶ力をさらに向上させる

・学校全体として、児童の学習に向かう力や雰囲気が高まっています。授業では「対話と協働（交流）」を目標に工夫を行ってきましたが、「グループ学習が楽しい」「わかるようになって学習がたのしい」にほぼ全員が肯定的な回答をしています。自主学習（うち学）への取組も９割を達成しました。この意欲の高まりは、全国学力・学習状況調査（６年）や標準学力テスト（４・５年）の結果に反映されています。

・本年度、市図書館の学校司書と連携しながら読書環境の充実を図ってきましたが、「読書が楽しい」と答えた児童は 85%に達しました。「新聞を毎日読んでいる」は若干低い数値ですが、実際には昇降口に設置した小学生新聞を毎日楽しみに（新聞クイズの答えを探して）読んでいる児童がたくさんいます。社会に関心を持ち、世の中に目を向ける入り口として、今後も活用していきたいと思います。

自分や地域の良さを意識し、思いやりの心を育てる

・各学年が「宇智小 LINK」として系統立ったふるさと学習に取り組み、地域を知るとともに誇りに思う児童が９割を超えました。次年度は統合により校区が広がりますが、これまでの積み上げを基盤に、児童の興味・関心も広がっていくよう、取り組んでいきます。

・「進んであいさつをしている」の数値は大変高いですが、いつでも、誰にでも、率先してあいさつができているかというと十分とはいえない面もあり、更に高い目標を示して働きかけていきます。

心身の健康増進と運動能力を向上させる

・朝のすこやかタイムや学級活動の中で、ストレスマネジメントを身につけ、温かい人間関係を築いていく取組をすすめてきました。結果、自己肯定感や向上心の高い児童が９割以上に達しています。

・本年度の駅伝クラブには 50 名以上が参加するなど、積極的に運動に取り組む児童が大変多く見られました。５月と 11 月の体力測定を比べると各学年とも総合得点で 30 点以上の伸びがありました。